令和３年度　福島県立安達高等学校経営・運営ビジョン

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization　Member of UNESCO Associated Schools

教育目標	１　自ら学び正しい判断力を持つ人間の育成 ２　誠　実　で　忍　耐　強　い　人　間　の　育　成 ３　心身ともに健全でたくましい人間の育成

【まゆみの精神】

強靭であれ、
その木の如く
しなやかであれ、
その枝の如く
清楚であれ、
その花の如く
誠実であれ、
その朱き実の如く

努力目標	
	１　進路希望の実現に努め、生徒･保護者･地域社会の期待に応える。
	２　基本的生活習慣の確立、事故やいじめの防止に努める。
	３　ユネスコスクールとしてのＥＳＤ活動、特別活動、部活動などを充実させ、学校活性化の力とする。
	４　自己研鑽に努め、指導力の向上を図る。（教職員）
	５　開かれた学校づくりを推進し、地域との連携を深める。

＜地域に貢献できる人材育成を目指して＞

校長　猪俣　豊

本校は、安達地区の中核校として地域から支えられ、今年で創立９８年目を迎えました。また、教育目標に掲げられた「まゆみの精神」に込められた思いやこれまでの伝統をふまえ、健全で豊かな人間性を重視し、生徒一人ひとりの自己実現に向けて取り組んでいる学校です。

今年度も生徒の力や可能性を引き出すことを重視して、キャリア指導推進校としての役割を果たしてまいります。特に、多様な進路希望にきめ細かく対応し、個に応じた指導を丁寧に行いながら、進路目標実現をサポートいたします。また、県内高校唯一のユネスコスクールとして、国際理解教育、及びＳＤＧｓの指針に基づく探究型学習の実践を通して、持続可能な社会はもとより、地域を大切にする心や地域の未来を創生する意欲を育んでまいります。

令和５年度には１００周年を迎えます。生徒、保護者の皆様はもとより、「地域から信頼され、地域に必要とされる学校」となれるよう教職員一丸となって努力してまいりますので、ご理解、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

今　年　度　の　重　点　事　項

１ 進路希望の実現

学力の向上、進路指導の充実を柱に多様な進路希望にきめ細かく対応して、希望する進路の実現に努めます。

① 自ら学ぶ意欲を高め、家庭学習の習慣化を図ります。

② 一時間一時間の授業を大切にします。また、少人数指導や進路別指導により学力向上を図ります。

③ 個に応じた指導に努めます。

④ 入試改革や社会情勢に応じた進路情報を適切に提供し、進路相談を進めます。

２ 基本的生活習慣の確立

健全な学校生活や社会生活を営むうえで大切な基本的生活習慣を確立させ、事故やいじめの防止に努めます。

① 身だしなみやマナーなどの意識を高めさせます。

② 自己の生き方在り方について考えさせ、自分も他人も守る意識を育みます。

③ いじめの早期対応に努めます。

④ 生徒一人ひとりに応じた教育相談を進めます。

３ ESD活動・特別活動・部活動等の充実

ユネスコスクールとしてのESD活動・特別活動・部活動の充実に努め、学校を活性化させる大きな力とします。

① 国際理解教育を軸としたESD活動を展開します。また、SDGsの視点に基づく探究型学習を行います。

② 生徒の主体的な活動をサポートし、力を引き出します。（特別活動、部活動）

③ 活動の意義を理解させ、自主的に参加する態度を育成します。（ボランティア活動）

４ 教職員の指導力の向上

教育活動をさらに充実させるために、教職員は、自己研鑽に努め、指導力の向上を図ります。

① 校内研修の機会を設けるとともに、相互の授業参観等を通して授業改善に取り組みます。

② 主体的・対話的で深い学びの達成に向け、アクティブラーニング及びＩＣＴ活用の研究に取り組みます。

③ 校外の研修会、研究会に積極的に参加し､その成果を共有します。

５ 信頼される学校づくり

開かれた学校づくりを推進し、地域社会との連携･協力の関係を一層深めます。

① 家庭、地域へ情報発信を積極的に行います。

② ホームページの適時更新に努めます。

③ 教育公務員として誠実かつ公正な勤務に努めます。

④ 令和5年度の創立100周年に向けて、同窓会及びＰＴＡと連携して準備に取り組みます。